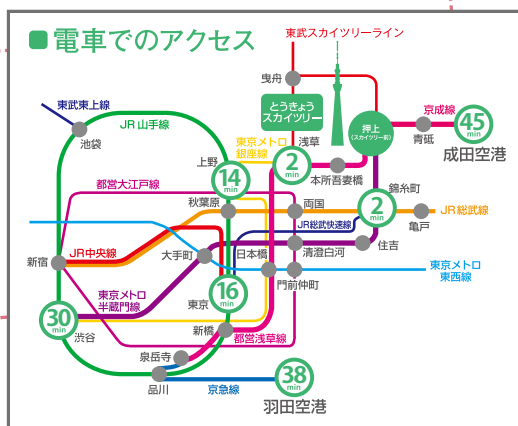


▲吾妻橋



▲春慶寺



鬼平犯科帳

ゆかりのスポット読み歩き 其の一～押上村コース～

吾妻橋～東京スカイツリー®
AZUMABASHI - TOKYO SKYTREE



春慶寺

 おすすめスポット

吾妻橋
如意輪寺
枕橋
三囲神社
常泉寺
業平橋
春慶寺
東京スカイツリー®



常泉寺

Vol.3 発行：2019年3月 黒田区／一般社団法人 黒田区観光協会

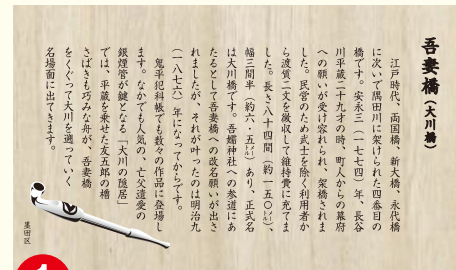
鬼平犯科帳

ゆかりのスポット読み歩き

其の一～押上村コース～

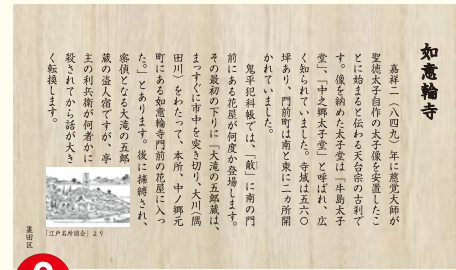
吾妻橋～東京スカイツリー®

最新タワーがそびえる押上も、鬼平が活躍した当時は田畑広がるのどかな土地でした。そんな時代を思いながら、名著ゆかりの地を歩いてみては？



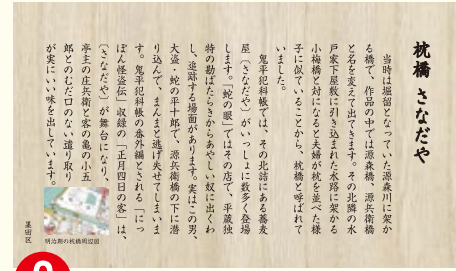
1 吾妻橋

安永3（1774）年、江戸時代明和の大火後に架けられた橋。当時は大川橋と呼ばれ、小説の中でもたびたび登場します。現在の橋は震災復興橋梁として昭和6（1931）年に架橋されました。



2 如意輪寺

嘉祥2（849）年、慈覚大師が聖徳太子自作の太子像を安置したことに始まると伝わる天台宗の古刹。第4巻の「敵(かたき)」では、寺の前の花屋が盗人宿となっています。



3 枕橋

「蛇の眼」で平蔵の勤が、蛇の平十郎の去っていく姿に「あやしい奴」と感じた場所、当時は源兵衛橋と呼ばれていました。



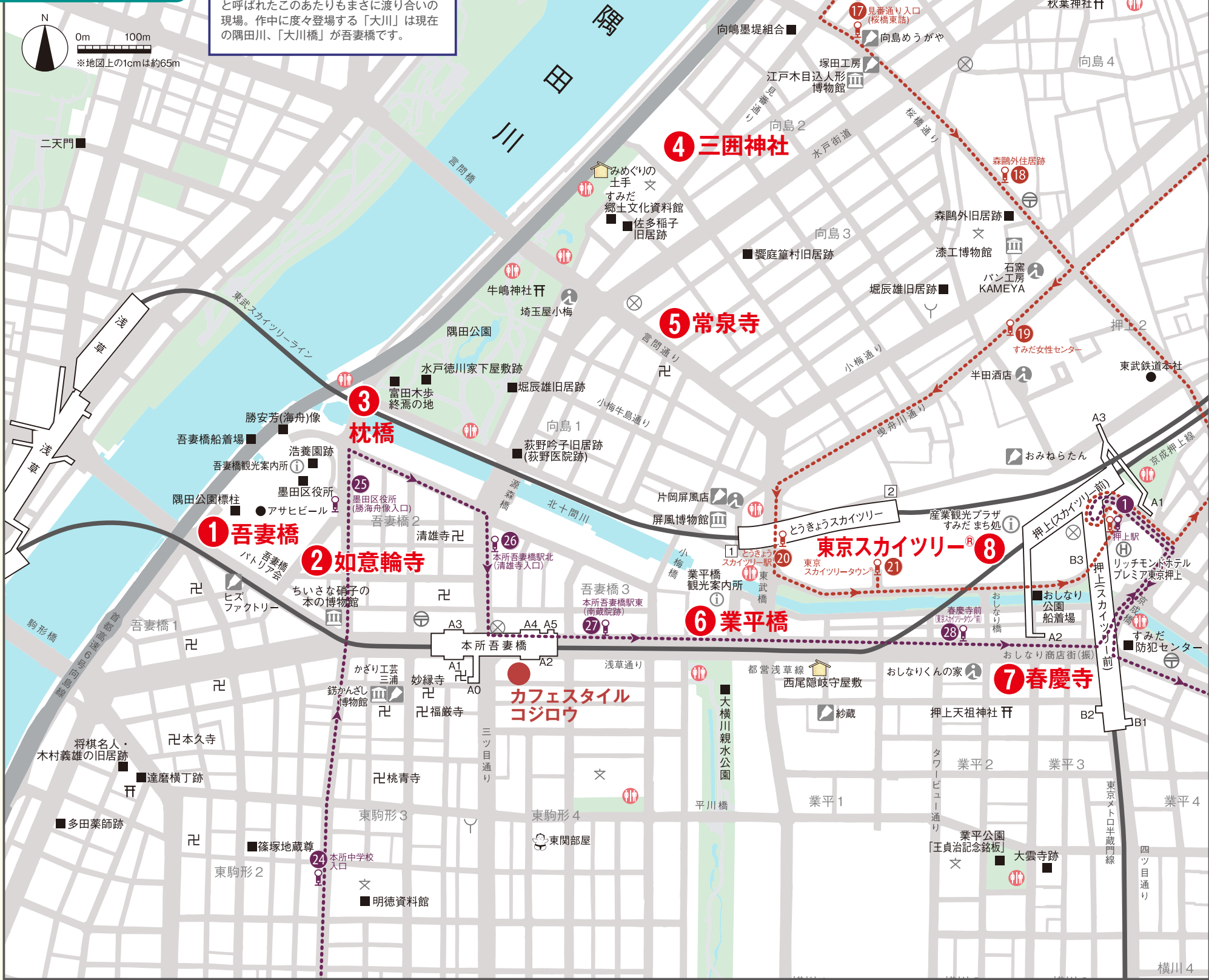
4 三囲神社

鬼平犯科帳をはじめ、剣客商売などでもおなじみの寺。鬼平「迷路」では、玉村の弥吉が妙法寺の九十郎と出会い、盗みに誘われる舞台となっています。

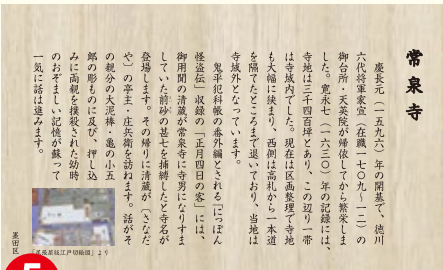
鬼平が渡った「大川橋」は吾妻橋



池波正太郎の人気小説で知られる「鬼平」こと長谷川平蔵は実在の人物。火付盗賊改方として江戸市中の治安維持にあたり「鬼の平蔵」と恐れられていました。「押上村」と呼ばれたこのあたりもまさに渡り合いの現場。作中に度々登場する「大川」は現在の隅田川、「大川橋」が吾妻橋です。

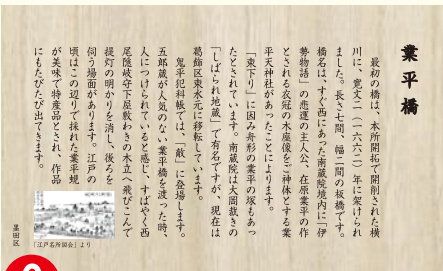


まち歩きには墨田区内循環バス「1日乗車券(300円)」も便利！バス車内で購入できるほか、産業観光プラザ すみだ まち処、吾妻橋観光案内所、両国観光案内所等でも販売しています。



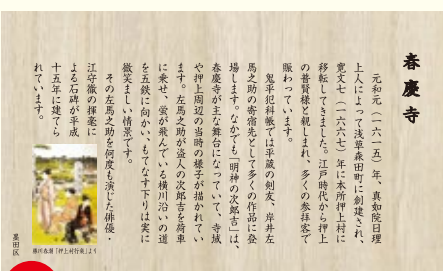
5 常泉寺

慶長元(1596)年に創建された日蓮正宗の寺院。鬼平犯科帳の番外編「正月四日の客」で前砂の基七が寺男になりすましていた寺で、江戸の儒学者・朝川善庵の墓があります。



6 業平橋

「敵(かたき)」の中で、大滝の五郎蔵が橋を渡ったところで尾行されていると感じ、すばやく西尾隠岐守下屋敷わきの木立に身を隠す場面が登場します。



7 春慶寺

平蔵の剣友、岸井左馬之助の寄宿先の寺。左馬之助役を演じた有名俳優が揮毫した「岸井左馬之助の寄宿の寺」という石碑が建てられています。



8 東京スカイツリー®

歴史さんぼのしめくりは、新しい東京のシンボル、東京スカイツリー。高さ634m、自立式電波塔としては世界一！日本の伝統美と近未来的デザインが融合した姿を間近で見よう！

ちょっと寄り道

カフェスタイル コジロウ

コーヒー専門店で修業を積んだオーナーが経営する、自家焙煎のコーヒー店。落ち着いた時間を過ごせます。デザートもおすすめです。

【定休日】 日曜・祝日（祝日は不定休）

【営業時間】 11:30～17:00、18:30～23:00（木曜18:30～23:00）

【電話番号】 03-5608-2081